

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称(製品名) : デンチャーソフトEx (粉)
会社名 : 亀水化学工業株式会社
住所 : 大阪府寝屋川市豊里町 17-1
担当者 : 品質保証室
電話番号 : 072-826-7720
FAX 番号 : 072-826-1299
緊急連絡先 : 同上
改訂日 : 2024 年 1 月 22 日

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

GHS の分類に該当しない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル、注意喚起語なし

特有の危険有害性

粉塵を発生させると粉塵爆発の危険性を有する。

注意書き

- ・使用前に取扱説明書を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・容器を密閉しておくこと。
- ・環境への放出を避けること。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと。

【保管】

- ・容器を密閉し、涼しく換気の良い場所で保管すること。

【廃棄】

- ・内容物・容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有量 (%)	CAS 番号
ポリエチルメタクリレート	≥90	非公開
二酸化チタン	<5	13463-67-7
その他	非公開	非公開

(ホワイト粉に二酸化チタンを含む)

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気がえられる所に移し、身体を毛布等で覆い保温して安静を保つ。気分が悪いときは、速やかに医療処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 触れた部分を水又は微温湯を流しながら十分な時間をかけて洗浄する。皮膚刺激が生じた場

眼に入った場合	<p>合、直ちに医療処置を受ける。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り取り除いて洗浄を続ける。
飲み込んだ場合	<ul style="list-style-type: none"> ・口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	<ul style="list-style-type: none"> ・吸入した場合、咳。皮膚に付着した場合、肌荒れ。眼に入った場合、粘膜を刺激して炎症を起こすことがある。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	<ul style="list-style-type: none"> ・粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂。
使ってはならない消火剤	<ul style="list-style-type: none"> ・棒状の水
特有の危険有害性	<p>特になし</p>
特有の消火方法	<ul style="list-style-type: none"> ・火災発生場所の周囲には関係者以外の立入りを禁止する。 ・初期の消火には粉末、炭酸ガス、乾燥砂等を用いる。 ・大規模火災の際には泡消火剤等を用いて空気を遮断することが有効である。
消火活動を行う者の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・消火作業の際には必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の際は必ず保護具を着用し、風上より作業する。風下の人を退避させる。漏出した場所の周囲にはロープを張る等して人の立入りを禁止する。
環境に対する注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・下水に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	<ul style="list-style-type: none"> ・漏洩液は、おが屑、ウエス、砂等に吸収させて容器に回収する。
二次災害の防止策	<ul style="list-style-type: none"> ・付近の着火源となるものを速やかに取り除き、着火した場合に備えて、消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
[技術的対策]	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱いは換気のよい場所で行い、取扱い後は手洗い及びうがいを十分にする。 ・適切な保護具を着用する。(8. ばく露防止及び保護措置 保護具の項参照)
[安全取扱注意事項]	<ul style="list-style-type: none"> ・着火源があると粉塵爆発の恐れがあるので、静電気対策を十分に行い、作業衣、作業靴は導電性のものを用いる。電気火花を発生させないように電気設備は防爆構造にする。 ・硬化体を研磨する際には、粉塵を吸入しない。 ・他の製品と混用しない。
[接触回避]	<ul style="list-style-type: none"> ・10. 安定性及び反応性 の項を参照。
[衛生対策]	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱い後は、よく手を洗うこと。 ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
保管	
[安全な保管条件]	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光を避け密栓して、換気又は風通しのよい冷暗所に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等	<ul style="list-style-type: none"> ・ACGIH TLV (2001) : 10mg/m³ (粒子状物質(不溶性)、他に分類できない粒子状物質)
-------	---

設備対策	・ACGIH TLV -TWA(2011) : (酸化チタン)10mg/m3 ・屋内作業場での使用の場合は、発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備等を設け、その位置を明確に表示すること。
管理濃度	・設定されていない。
保護具	[呼吸器の保護具]: 防塵マスク。 [手の保護具]: 保護手袋。 [目の保護具]: 保護眼鏡。 [皮膚及び身体の保護具]: 保護衣服。
衛生対策	・取扱い後は、手洗い及びうがいを十分する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	粉体
色	白色
臭い	ほとんど無し
融点/凝固点	該当せず
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当せず
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水に不溶。多くの有機溶剤に可溶。
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	1.1~1.2
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の手扱い条件において安定。
化学的安定性	通常の手扱い条件において安定。
危険有害反応可能性	通常の手扱い条件において安定。
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	燃焼生成ガス(一酸化炭素、二酸化炭素)

11. 有害性情報

急性毒性	経口ラット LD 50	10,000mg/kg (二酸化チタン)
皮膚腐食性/皮膚刺激性	データなし	

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明示して処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

14. 輸送上の注意

国連番号	該当しない
国連分類	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
国際規制	海上規制情報：IMO/IMDGコードの規定に従う。 航空規制情報：ICAO-TI/IATA-DGRの規定に従う。
国内規制	陸上規制情報：消防法、道路法の規定に従う。 海上規制情報：船舶安全法、港則法、海洋汚染防止法の規定に従う。 航空規制情報：航空法の規定に従う。

15. 適用法令

薬機法	管理医療機器（義歯床用短期弾性裏装材） 歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
労働安全衛生法	名称等表示危険／有害物，名称通知危険／有害物 酸化チタン（Ⅳ）（政令番号 191）
PRTR法	対象物質なし
毒物及び劇物取締法	対象物質なし
消防法	指定可燃物の合成樹脂類（その他のもの）

16. その他の情報

その他

*本製品は、歯科用医療機器、義歯床用短期弾性裏装材です。

*この SDS は現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分ご注意ください。

*記載のデータや危険性、有害性の評価等に関して、いかなる保証もなすものではありません。